

【第2回名蓋川復旧対策検討会 実施内容】

日時 令和4年11月4日（金）午後1時30分から午後3時30分まで

場所 本庁分庁舎 702会議室

【議事概要】

(1) 第1回名蓋川復旧対策検討会の振り返り

(2) 被災流量について

→今回洪水の河川流量の計算結果について、委員から概ね了承を得た。

(3) 被災メカニズムの確認及び被災メカニズムを踏まえた堤防強化について

→被災メカニズムについて了承を得た。

その被災メカニズムを踏まえ、名蓋川の堤防区間全川 4.1km（多田川合流点から国道347号）について、脆弱な堤防を撤去し、法覆護岸工などの堤防強化を実施し、粘り強い構造により決壊しにくい堤防を構築するとした県の提案について、了承を得た。

(4) 対策工（案）の検討状況

→流域治水型の対策工案について地元との意見交換の状況について説明。

委員からは、地元へ丁寧に意見交換を実施し、特に、対策後においても、決して堤防は壊れないわけではないということをしっかりと説明するようにとアドバイスを頂いた。

【構成員】

東北大学大学院工学研究科教授 風間聡 （専門：河川） ◎座長

宮城大学事業構想学群教授 郷古雅春 （専門：農業）

国立研究開発法人土木研究所上席研究員 佐々木哲也 （専門：土質）

東北大学災害科学国際研究所准教授 佐藤翔輔 （専門：情報）

東北大学高度教養教育・学生支援機構教養教育院総長特命教授 田中仁（専門：河川）

国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究室長 福島雅紀 （専門：河川）

【オブザーバー】

気象庁仙台管区气象台気象防災部長 立原秀一 【代理：吉田】

国土交通省東北地方整備局河川部長 板屋英治

大崎市副市長 尾松 智

加美町長 猪股 洋文

宮城県農政部長 宮川耕一 【代理：金須】

宮城県土木部長 千葉 衛